

南箕輪村地球温暖化対策実行計画(区域施策編)

計画期間：令和 6 年度(2024)～令和 12 年度(2030) 【概要版】

南箕輪村における 2050 年カーボンニュートラル実現を目指して、2030 年度までに取り組むべき事項をまとめた「南箕輪村地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定しました。

1 計画の基本的事項

📖 計画第 1 章

南箕輪村における 2050 年カーボンニュートラルの実現を目指すための計画です。

●計画の背景と目的

南箕輪村は、令和 2 年（2020）6 月に「南箕輪村気候非常事態宣言」を行い、**2050 年には温室効果ガス排出量を実質ゼロにする決意を表明**しました。

この目標を実現するため、温室効果ガス排出量の削減目標を定め、その目標を達成するため具体的な内容を定める計画として、「南箕輪村地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」（以下、「本計画」という）を策定しました。

●計画の期間・基準年度

令和 6 年度（2024）～令和 12 年度（2030）

基準年度：平成 22 年度（2010）

なお、2050 年カーボンニュートラルを念頭に置き、中長期的な取組についても計画中で取り上げています。



*1 ゼロカーボン：家庭や事業者が排出する二酸化炭素をはじめとする温室効果ガス(カーボン)の「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、排出量の合計を実質的にゼロにすること。カーボンニュートラルも同じ意味で使われる。

●対象とする温室効果ガス

二酸化炭素（CO₂）を対象とします。

●対象とする部門

産業部門、業務その他部門、家庭部門、運輸部門、廃棄物部門を対象とします。

2 南箕輪村の現状

📖 計画第 2 章

村で生み出されるエネルギーは少なく、CO₂はたくさん排出されています。

●エネルギー消費量

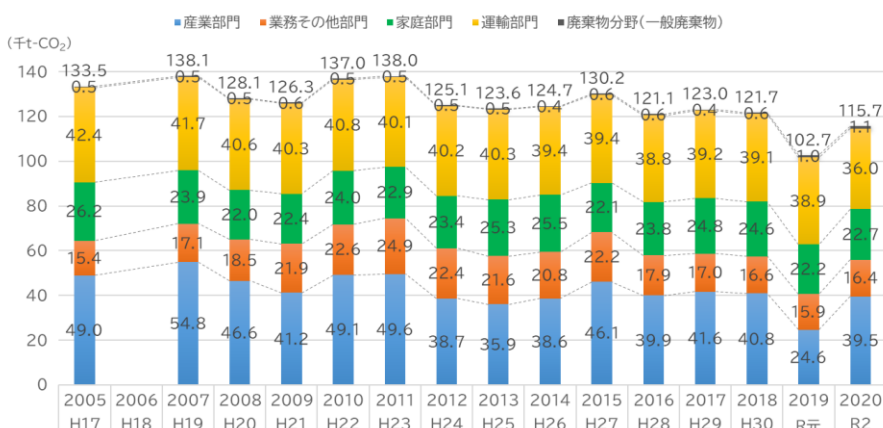
南箕輪村における最終エネルギー消費量は、令和元年度（2019）で 1,141TJ で、エネルギー自給率は 7%でした。南箕輪村で消費されているエネルギーのほとんどは他地域で生み出されています。

また、家庭でのエネルギー消費量を村の 1 世帯あたりの年間消費量に換算すると、以下のとおりです。

- ・灯油：18ℓ 缶約 20 本
- ・LP ガス：50kg ボンベ約 4 本
- ・電気：4,790kWh

●温室効果ガス排出量

南箕輪村全域から排出される温室効果ガス排出量は、CO₂ 換算で令和 2 年度（2020）に 11.6 万 t-CO₂ でした。

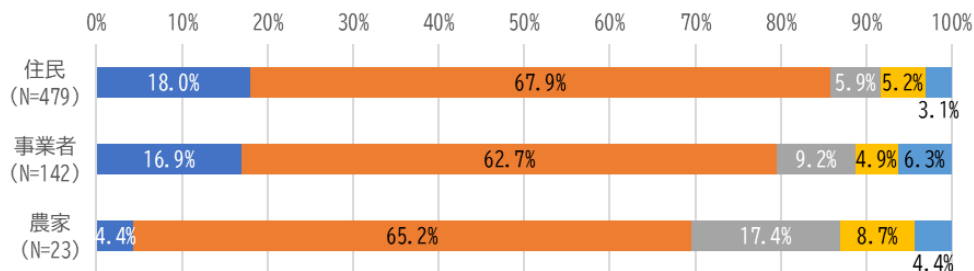


●住民等の意見

本計画に先立ち実施したアンケートで、村内の大型の再エネ設備の設置について聞いたところ、大半の方が「導入できる場所、できない場所を区分すべき」との回答でした。

再エネは必要ですが、どこへ導入するかは慎重に検討することが求められています。

- 脱炭素を実現するため、南箕輪村内のどこでも積極的に導入すべき
- 南箕輪村内で導入できる場所、導入できない場所を区分（ゾーニング）すべき
- 南箕輪村内のどの場所でも導入すべきではない
- その他
- 無回答



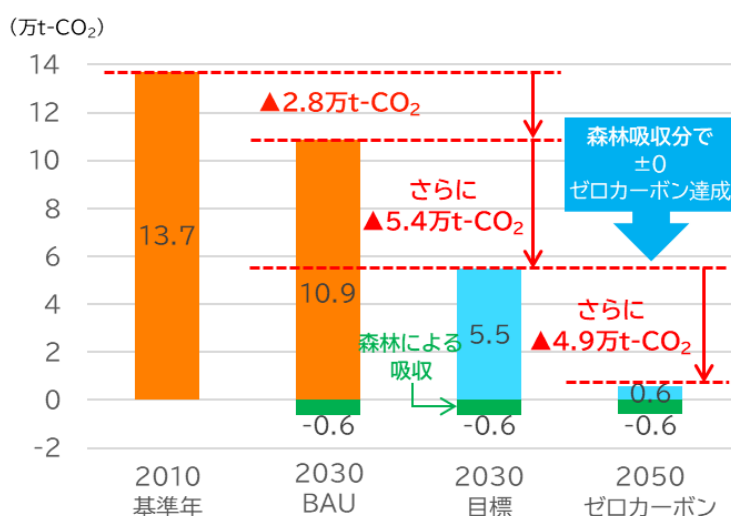
3 計画の目標と取組の体系

計画第3章

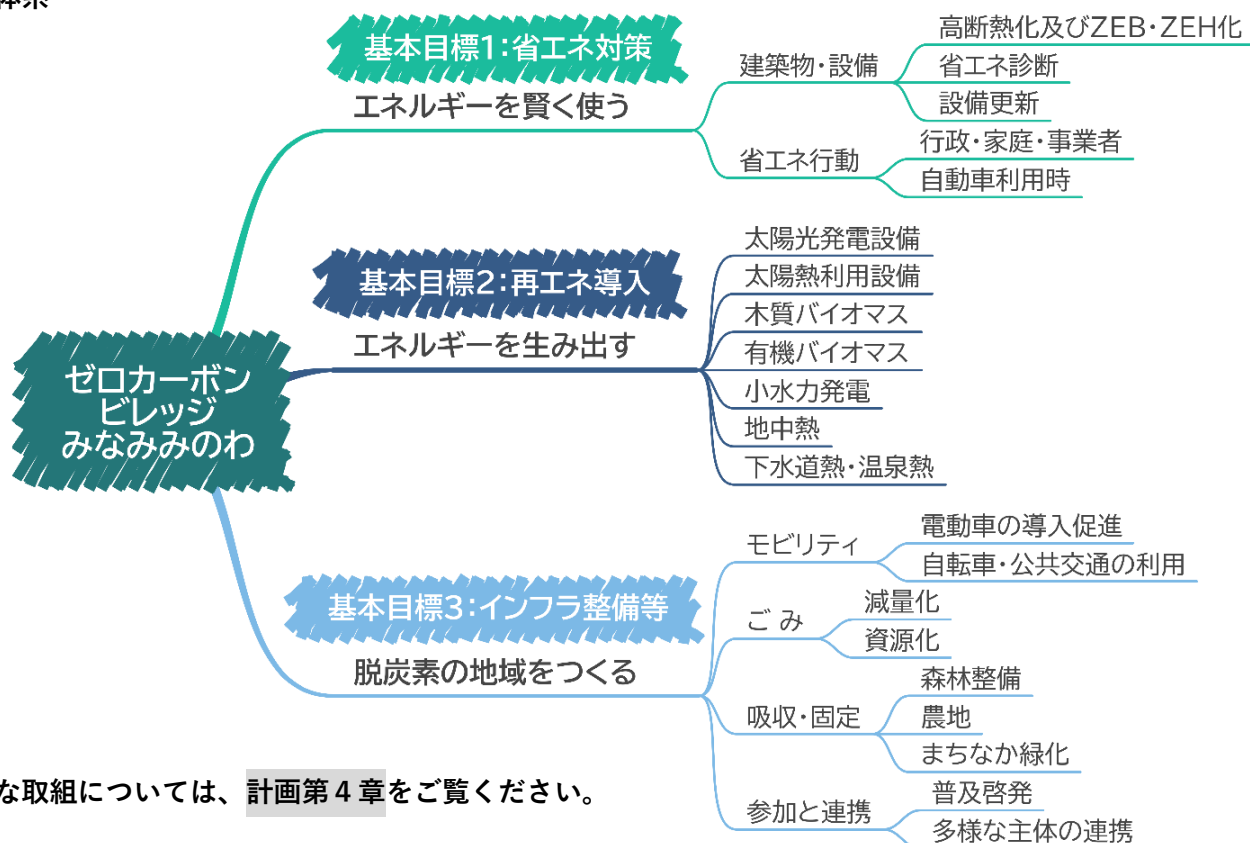
■温室効果ガス削減目標

2030 年度の温室効果ガス実質排出量
2010 年度比 **60%削減**
(2013 年度比 57.7%削減)

2030 年度目標達成シナリオ⇒
BAU（現状すう勢）とは、追加の対策を講じない場合のなりゆきの排出量です。



■取組の体系



※具体的な取組については、計画第4章をご覧ください。

基本目標	項目	目標:令和12年度(2030)
基本目標1 エネルギーを賢く使う [省エネ対策] ⇒p.28	建築物の断熱化	● 新築住宅について、断熱等級5以上の住宅が100%
	南箕輪村地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	● 温室効果ガス排出量削減目標の達成
基本目標2 エネルギーを生み出す [再エネ導入] ⇒p.32	太陽光発電設備の導入	● 【家庭向け(10kW以下)】 村内家屋で太陽光に適した屋根の70%に設置 ● 【事業向け(10kW以上)】 建物・駐車場屋根上:300kW×50件、 野立て:300kW×10件
	避難所等への蓄電池の導入	● 避難所12か所
	太陽熱利用	● 太陽熱利用施設15件/年
	木質バイオマス利用	● ペレットストーブ+薪ストーブ10件/年
	小水力発電設備の導入	● 大泉川で1か所
基本目標3 脱炭素の地域をつくる [インフラ整備等] ⇒p.37	電動車等次世代自動車の導入	● 新たに導入する公用車の導入100%(バス除く) ● 村内の自動車(乗用普通+小型)の65%
	廃棄物の減量化	● 廃棄物の処理量を6%削減
	森林整備による二酸化炭素の吸収を推進	● 森林の吸収量約6,000t-CO ₂
	農地における炭素固定を推進	● 計画期間を通じて水田・果樹園等でのバイオ炭の埋設10件
	脱炭素化に向けたワークショップ	● 計画期間を通じて10回開催

5 適応策

気候変動に対処し、被害を軽減し社会・経済活動を守る「適応策」に取り組みます。

今後取り組む適応策の一例を以下に示します。

分野	適応策
自然災害	● 自治会(区)等と連携し、定期的に防災訓練や避難訓練を実施します。 ● 多様な住民に合った情報伝達手段の検討と整備を拡充します。 ● 自然環境に配慮した計画的な治山・治水対策を推進します。 ● 防災教育の推進と防災知識の普及に努めます。 など
健康	● 熱中症や感染症に対する注意喚起を進めます。 ● 村公式ウェブサイトや広報、パンフレットなど多様な手法により、熱中症予防や感染症対策の普及啓発を進めます。
事業活動	● 事業活動への影響と対策についての情報収集に努め、継続的に発信します。
農業・林業	● 高温に強い品種の活用等について検討を進めます。 ● 農地の有する多面的機能(雨水の一時的貯留、多様な生物のすみか、食料の供給、景観の創出)の維持・拡大に努めます。 ● 新たに発生する可能性のある病害虫に関する情報の収集や、対策の検討を進めます。
水資源	● 水を安定供給を維持するため、水源の確保、水源地域森林の適切な維持管理を行います。 ● 水道施設の適切な整備や設備更新を進めます。 ● 渇水時における対策を検討するとともに、雨水利用等を推進します。
自然生態系	● 動植物の生息・生育状況を適切に把握するため、調査等の実施について検討します。 ● 生態系、人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼす、または及ぼすおそれがある外来種(国外由来、国内由来)の防除対策を進めるとともに、住民への啓発に努めます。

無理のない省エネ節約のヒント

出典：家庭でできる省エネ（資源エネルギー庁）

地球温暖化にストップをかけるためには、一人ひとりが問題意識を持ち、省エネを実行することが大切です。一人では効果が少ないように思えますが、全世帯で省エネすれば、大きな成果が得られます。ここでは、家庭で取り組むことができる省エネの方法をご紹介します。

工夫すること	省エネの効果	CO ₂ 削減量 (kg-CO ₂ /年)	節約金額 (円)
■エアコン			
冷やしすぎに注意し、無理のない範囲で室内温度を上げる	電気を 30.24kWh 節約	14.8	約 940 円
冬の暖房時の室温は 20℃を目安に	電気を 53.08kWh 節約	25.9	約 1,650 円
■石油ファンヒーター			
必要な時だけつける	電気を 3.89kWh、灯油を 15.91ℓ 節約	41.5	約 1,470 円
■電気カーペット			
広さに合った大きさを	電気を 89.91kWh 節約	43.9	約 2,790 円
設定温度は低めに	電気を 185.97kWh 節約	90.8	約 5,770 円
■電気こたつ			
こたつ布団に、上掛と敷布団をあわせて使う	電気を 32.48kWh 節約	15.9	約 1,010 円
設定温度は低めに	電気を 48.95kWh 節約	23.9	約 1,520 円
■冷蔵庫			
ものを詰め込みすぎない	電気を 43.84kWh 節約	21.4	約 1,360 円
設定温度は適切に	電気を 61.72kWh 節約	30.1	約 1,910 円
壁から適切な間隔で設置	電気を 45.08kWh 節約	22.0	約 1,400 円
■ガス給湯機			
食器を洗うときは低温に設定	ガスを 8.8 m ³ 節約	19.7	約 1,430 円
■電気ポット			
長時間使用しないときはプラグを抜く	電気を 107.45kWh 節約	52.4	約 3,330 円
■洗濯機・衣類乾燥機			
洗濯物はまとめて洗いを	電気を 5.88kWh 節約、水道水を 16.75 m ³ 節約	2.9	約 4,510 円
まとめて乾燥し、回数を減らす	電気を 41.98kWh 節約	20.5	約 1,300 円
自然乾燥を併用する	電気を 394.57kWh 節約	192.6	約 12,230 円
■風呂給湯器			
入浴は間隔をあけずに	ガスを 38.2 m ³ 節約	85.7	約 6,190 円
シャワーは不必要に流したままにしない	ガスを 12.78 m ³ 、水道水を 4.38 m ³ 節約	28.7	約 3,210 円
■自動車			
ふんわりアクセル「e スタート」	ガソリンを 83.57ℓ 節約	194.0	約 11,950 円
加減速の少ない運転	ガソリンを 29.29ℓ 節約	68.0	約 4,190 円
早めのアクセルオフ	ガソリンを 18.09ℓ 節約	42.0	約 2,590 円
アイドリングストップ	ガソリンを 17.33ℓ 節約	40.2	約 2,480 円
■断熱リフォーム			
家全体を断熱改修	エネルギー消費量を約 47％削減(東大ほか調べ)		
窓を断熱性能の高いものに交換	エネルギー消費量を約 26％削減((一社)板硝子協会調べ)		

この計画に関する
お問い合わせ先

南箕輪村役場 住民環境課 電話 0265-72-2106(直通) FAX 0265-73-9799
南箕輪村公式ホームページ <https://www.vill.minamiminowa.lg.jp/>